

価値共創・伴走支援ケース2 (安全対策プロジェクト支援) Deformed

プロジェクトの要望・背景

背景

危険を伴う作業場所にて清掃作業をおこなっていたところ落下物による労働災害が発生した。その後、安全対策として足場を組み、仕切り板を設置するなど対策をおこなったが設置に時間がかかるようになり作業工程を圧迫するようになった。

課題

- ・足場設置作業中に生じる落下物による災害を防止することができない
- ・一定の時間と人員を要する
- ・複数（8種類）のパターンに展開するための試作と実験を繰り返すこと
- ・最終的に知的財産を抑えて製品化したい

ご支援ポイント①

再発防止策として仕切り板を設置する作業についても徹底して飛来落下等の災害を防止する

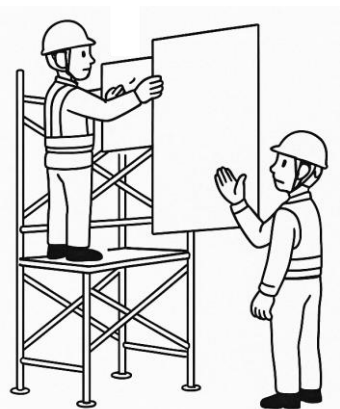
ご支援ポイント②

工期が限られるため時間を最大限短縮するにプロジェクト管理（進捗）を徹底し情報共有を欠かさない

ご支援ポイント③

8種類のパターンに展開するための設計、強度計算に対応する試作・実験を当社で実施する

「共につくるのは部品（製品）ではなく新たな価値です」



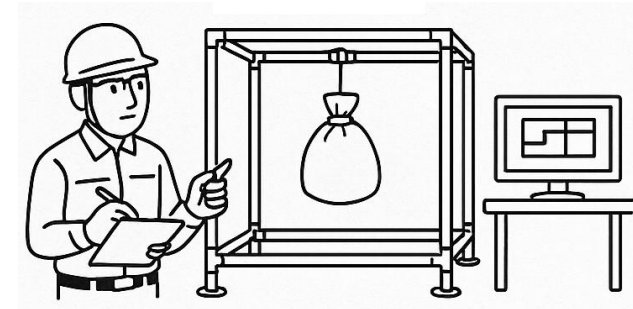
防止策の再検討



設計・強度計算



プロジェクト進捗報告



試作・実験